

「灰とダイヤモンド」「夜の終わりに」上映

北海道新聞2017.2.21

昨年10月に死去したポーランドの映画監督アンジェイ・ワイダ氏
「写真」を追悼する映画上映会が
3月18日、札幌市中央区の札幌プ
ラザ2・5（南2西5）で開かれ
る。代表作「灰とダイヤモンド」
など2作が上映されるほか、亡く
なる数カ月前に収録されたインタ
ビュー映像も公開される。

主催はポーランド広報文化セン
ター（東京）。前半は、対ドイツ
抵抗運動（レジスタンス）の悲惨
な末路を描き、共産主義体制への
抵抗を暗示した「灰とダイヤモンド」
を上映。これに先立ち、ワイ
ダ氏と親交があった東京外国語大
非常勤講師の久山宏一さんが映画
について解説する。

後半は、親日家として知られる
ワイダ氏が日本美術に興味を持つ

札幌で来月18日 アンジェイ・ワイダ監督追悼



たきっかけ、撮影秘話を語るイン
タビュー映像を札幌で初めて公
開。若い男女の交流と心理的駆け
引きを描いた映画「夜の終わりに」
も上映する。

前半は午後1時、後半は午後3
時半スタートで、チケットは前後
半でそれぞれ一般千円、大学生以
下500円。問い合わせは宣伝担
当の小野さん ☎0800・1876
・5061へ。
(須田幹生)